

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	副主幹	係 長	担 当	担 当	文書取扱主任		

第 42 回 総 務 文 教 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成26年11月21日（金曜日）		開会 9時59分		閉会 10時39分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		大谷、井上、渡辺精郎、水口、渡邊龍之、柴田				事務局	菊井事務局長
							和田副主幹
欠席委員		なし					村井主任主事
説明員		別紙のとおり					
議 件		別紙のとおり					
議 事 の 概 要	1. 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。						
	(1) 専決処分について						
	(2) 源泉所得税の自己点検の結果について						
	(3) 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等について						
	(4) 中空知定住自立圏構想の経過報告及び共生ビジョンの策定について						
	(5) 滝川市学校給食費の公会計移行について						
	2. その他について						
	なし。						
	3. 次回委員会委員会の日程について						
	11月28日（金）13時30分から第一委員会室で開催することに決定した。						
上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 総務文教常任委員長 大 谷 久美子 ㊤							

平成26年11月20日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長	前 田 康 吉
滝川市教育委員会委員長	若 松 重 義
滝川市選挙管理委員会委員長	藤 本 清 正

総務文教常任委員会への説明員の出席について

平成26年11月12日付け滝議第133号で通知がありました総務文教常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

総務部長	山 崎 猛
総務部次長	五十嵐 千夏雄
総務部総務課長	中 島 純 一
総務部総務課長補佐	小 畑 力 也
総務部総務課主任主事	幅 田 美 央
総務部企画課長	深 村 栄 司
総務部企画課主査	安 田 健 二

滝川市教育委員会委員長の委任及び滝川市長の委嘱を受けた者

教育部長	舘 敏 弘
教育部学校教育課長	高 田 和 昌
教育部学校教育課係長	山 本 健 裕
教育部学校教育課主査	松 澤 裕 子

滝川市選挙管理委員会委員長の委任及び滝川市長の委嘱を受けた者

選挙管理委員会事務局長	井 上 傑 博
-------------	---------

(総務部総務課総務係)

第42回 総務文教常任委員会

H26. 11. 21 (金) 午前10時00分
第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶 (委員動静)

1. 所管からの報告事項について

《選挙管理委員会》

(1) 専決処分について

(資料) 選挙管理委員会

《総務部》

(2) 源泉所得税の自己点検の結果について

(資料) 総務課

(3) 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等について

(資料) 総務課

(4) 中空知定住自立圏構想の経過報告及び共生ビジョンの策定について

(資料) 企画課

《教育部》

(5) 滝川市学校給食費の公会計移行について

(資料) 学校教育課

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

11月28日 (金) 13時30分 第一委員会室

○ 閉 会

第42回 総務文教常任委員会

H26.11.21 (金)10:00～

第一委員会室

開 会 9:59

委員長 第42回総務文教常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 それでは、委員動静ですが、全員出席しております。傍聴として小野議員、木下議員が出席しております。

1. 所管からの報告事項について

委員長 1、所管からの報告事項について、まず、(1)、(3)は、議案関連となっておりますので、ご留意願います。

それでは、(1)、専決処分について説明を求めます。

(1) 専決処分について

井上事務局長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ありますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。(2)、源泉所得税の自己点検の結果について説明を求めます。

(2) 源泉所得税の自己点検の結果について

中島課長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ありますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。(3)、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等について説明を求めます。

(3) 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例等について

小畑課長補佐 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ありますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。(4)、中空知定住自立圏構想の経過報告及び共生ビジョンの策定について説明を求めます。

(4) 中空知定住自立圏構想の経過報告及び共生ビジョンの策定について

深村課長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ありますか。

渡 邊 ビジョンの策定に至ったということによろしいかと思いますが、懇談会でいろいろな意見が出されているという報告なのですが、今、国の地方創生の関係で、この法律の関係と定住自立圏構想の中で、事業をどのように結びつけるのか、その単独ではなくても広域でもできる事業の検討はされる予定なのか伺います。

深村課長 ビジョンに盛り込みました取り組み内容につきましては、既存事業を中心にその事業内容を整理しております。まずは、事業内容をもとに検討を進めていく中で、先ほど申し上げました修正、その他の部分につきましては、次年度以降

検討を重ねていくということを基本に考えておりますが、そのローリングの中において、その時勢にあわせて、こういった事業をこの協定項目に沿った形の中で取り組めるものがあるのかという協議の中においては、可能性としてはあり得ると考えております。

渡 邊

この法律の解釈では、独自色、特色あるものが出せれば、この対象事業になるということを東京に行って総務省の方に話を聞きました。やはり、滝川市単独もあろうかと思いますが、市が進める定住自立圏構想というものを発展させるのであれば、そういう方向をぜひ明確に出すべきではないかと思いますが、懇談会の中で述べてもらいたいと思います。そのことについての考えをお伺いします。

深村課長
委員 長
柴 田

ご意見として受けさせていただきます。

ほかに質疑ありますか。

既存事業を中心にとのことだが、これまでも定住自立圏構想を議論していく中でやはり各自治体が、共通の理念を持って取り組んでいかなければならない。つくるのも一つの共同事業だけれども、削っていくことも実は共同事業にならざるを得ないと思う。取捨選択ということが、少なくとも滝川市、砂川市の中核市はもちろん、これを構成する各自治体がそこら辺の腹づもりを現時点できちんと持ち合せているのかについて伺います。要するに例えば共通の事務事業だとか、将来的に選択と集中をしていかなければ、これは成り立っていないと思うので、あれもこれもとフルセット主義はもうだめだということで、明確に市長は言っているわけだから、やはり相当、選択と集中を5年間だけれども、その次に向けて、各自治体が足並みをそろえるためには、共通の理念、腹づもりをする時期だと思う。そこら辺はどこまで浸透しているのかお伺いします。各自治体の認識度について、市長は地方創生の関係では、ヒアリングでも定住自立圏について、いろいろな意見を述べさせていただきました。こういったことも含めて、各市町に対して、市としての姿勢についてもお話ししていますので、どこまで現実に理解いただいているのか確認したわけではありませんので、何とも申し上げようがありませんが、それなりに認識いただいていると思っています。さらに選択と集中という意味では、それなりに理解いただいていると思いますし、今後もさらに機会を通じて、首長だけではなく、企画調整会議等も含めてさまざまなまちの担当と話す機会もありますので、そういった場面も通じて共通の理念をさらに確立していくということに努めたいと考えております。

山崎部長

委員 長

ほかに質疑ありますか。

(なしの声あり)

委員 長

それでは、報告済みといたします。(5)、滝川市学校給食費の公会計移行について説明を求めます。

(5) 滝川市学校給食費の公会計移行について

高田課長
委員 長

(別紙資料に基づき説明する。)

説明が終わりました。

質疑ありますか。

渡 辺

教育委員会の学校教育課の職員の負担は、どのくらい多くなるのか伺います。システムがリース方式ということで、来年度の予算は、次の委員会には出るのか。また、どれくらいかかるものなのか伺います。

高田課長

1点目の職員の負担ですが、先ほどのフロー図を見ていただきますと新たに市の業務となってくるのが、給食費の賦課徴収、食材の発注、この部分が大きなウエートを占めますので、来年度に向けて適切な人員体制の確保をして業務を進めていきたいと思います。

2点目の来年度の予算ですが、今ちょうど作業をしているところですが、システムのリース料、納入通知書の印刷費、通信運搬費などおおむね300万円くらいかと思います。

委員長

ほかに質疑ありますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みといたします。

2. その他について

委員長

2、その他について、委員から何かありますか。

(なしの声あり)

委員長

事務局から何かありますか。

(なしの声あり)

3. 次回委員会の日程について

委員長

3、次回委員会の日程については、11月28日金曜日、13時30分から第一委員会室で開催いたします。

以上で第42回総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉 会 10:39